実務経験証明書

　　年　　月　　日

（宛先）小牧市長

　下記の者の　許可業種（　　　　　）　工事に関する実務経験は、下記のとおりであることを証明します。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　証明者　住　　　　所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　商号又は名称

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者氏名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　[記載責任者・連絡先等]

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　１　責 任 者

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　２　部・課名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　３　電話番号

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 技術者の氏名 | 　　　　　　　　　　　　　 | 生年月日 | 年　　　月　　日 |
| 最終学歴（学校名・学科）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　　月卒業　　 |
| 勤 務 先 | 従事した職務 | 実 務 経 験 の 内 容 | 実務経験年数 | 従事期間 |
|  |  |  | 　　年　　月から　　年　　月 | ヶ月 |
|  |  |  | 　　年　　月から　　年　　月 | ヶ月 |
|  |  |  | 　　年　　月から　　年　　月 | ヶ月 |
|  |  |  | 　　年　　月から　　年　　月 | ヶ月 |
|  |  |  | 　　年　　月から　　年　　月 | ヶ月 |
|  |  |  | 　　年　　月から　　年　　月 | ヶ月 |
|  |  |  | 　　年　　月から　　年　　月 | ヶ月 |
|  |  |  | 　　年　　月から　　年　　月 | ヶ月 |
|  |  |  | 　　年　　月から　　年　　月 | ヶ月 |
|  |  |  | 　　年　　月から　　年　　月 | ヶ月 |
| 当該工事実務経験年数　　 | 合計　　　　　　　　　　　　　　　ヶ月 |

※裏面の記載要領に従って記載すること。

※実務経験１０年以上とは、通算１２０ヶ月以上の従事期間が必要です。

|  |
| --- |
| 「実務経験」・２９業種の建設工事における技術上の経験のことです。・施工を指揮監督した経験、建設機械等の作業等により実際に工事の施工に携わった経験、及びこれらの技術を習得するための見習い中の技術的経験を示します。・工事現場の単なる雑務や事務系の仕事に関する経験は、実務経験とはみなされないので注意して下さい。 |

（記載要領）

1　この様式は、１人１業種分を記載すること。

2　証明者は、当該建設業の代表者であること。

3　「最終学歴（学校名・学科）」欄は、必要な実務経験の年数を確認するものであるため、最終学歴の学校名、学科名、卒業年月（建設業法第７条第２号（イ）・（ロ）該当者）を記載すること。

※　建設業法第７条第２号

（イ）学校教育法に基づく学校（大学・高等専門学校・高校）の指定学科を卒業後、同学科に関連する工事に関し、（大学３年・高等専門学校３年・高校５年）の実務経験を有する者

（ロ）当該建設工事に関し、１０年以上の実務経験を有する者

4　「勤務先名」は、該当する実務を経験した勤務先の名称を記載すること。

5　「従事した職務」欄は、「現場施工」「主任技術者補佐」「主任技術者」等、現場従事の立場を記載すること。

6　「実務経験の内容」欄は、工事名を書くこと。

7　「実務経験年数」「従事期間」欄は、必要な経験年数の期間に至るまで記載すること。